

もっと知ろう
もっと学ぼう 郷土のこと!!

物知りおじさんの ふるさと情報

耳より 今月の物知りおじさん
みやざき みつ お
宮崎 光雄さん
75歳(長島町)
日本考古学協会員
市文化財保護審議会委員

夢と消えた、田中守平の 太霊道理想郷

武並町では「里山を守る会」を中心にやすらぎの森という公園が整備されています。この公園は、かつて田中守平の太霊道の恵那総本院のあった場所です。今からおよそ90年前、恵那総本院の木造6階建ての霊雲閣、そして霊華殿が美しい姿を「かがみ池」に映していました。

太霊道の創始者、田中守平は明治17年、武並村竹折の農家に生まれました。彼は山にこもり、庵を結び、断食修養の結果、霊子作用を発見し、超能力を獲得したと伝えられています。霊子を自在に操り病気を治し、身体を堅固にするというわけです。やがて、太霊道は全国に数十万ともいわれる支援者を獲得し、この種の団体としては、全国屈指の団体に成長します。

田中守平には夢がありました。「太霊道理想郷」の建設です。大正8年の太霊道の機関紙には「武蔵野に太霊道本院、大学部、中学校、高等女学校、講堂、霊子術練習所、図書館、宿舍、霊子病院などを建設し、同時に1000戸の一般住宅を建築して、太霊道関係者と一般者に分譲する予定」とあります。しかし、武蔵野にはすでに類似施設が建設されていました。また、土地の取得ができなかったようです。そこで、この夢を郷里武並に託すことになります。しかし当時は金融恐慌の最中、資金繰りがうまくいかず、また、田中守平自身が45歳の若さでこの世を去ってしまいました。田中守平の「太霊道理想郷」は、はかなくも夢と消えてしまいました。



▲かがみ池に映る太霊堂霊華殿(大正12年)

開催日	内容
2月15日(木)	修理本ボランティア活動日
16日(金)	
17日(土)	修理本ボランティア活動日 おはなし会(午後2時)
18日(日)	閉架書庫大開放祭 ミニ茶会(午後2時) トワイライトジャズライブ(午後6時)
19日(月)	休館日
20日(火)	休館・蔵書点検
21日(水)	休館・蔵書点検
22日(木)	休館・蔵書点検
23日(金)	休館・蔵書点検
24日(土)	休館・蔵書点検
25日(日)	「よむべえ」講習会(午前10時)
26日(月)	休館日
27日(火)	おはなし会(午前10時半)
28日(水)	
3月1日(木)	修理本ボランティア活動日
2日(金)	
3日(土)	修理本ボランティア活動日 おはなし会(午後2時)
4日(日)	
5日(月)	休館日
6日(火)	おはなし会(午前10時半)
7日(水)	
8日(木)	修理本ボランティア活動日
9日(金)	
10日(土)	修理本ボランティア活動日 読み聞かせサポーター養成講座 (午前10時半) おはなし会(午後2時)
11日(日)	本の修理研修会(午後1時半)
12日(月)	休館日
13日(火)	おはなし会(午前10時半)
14日(水)	
15日(木)	

子: こどもたいむ実施日 学: 学習の日

1月の来館者数 23,946人
(前年同月 18,327人)

1月の貸出冊数 26,287冊
(前年同月 23,221冊)

読み聞かせサポーター 養成講座の受講者

中央図書館や地域のコミセンなどで活躍する、読み聞かせサポーターの養成講座を開催します。

講座は全4回で、読み聞かせを基礎から学ぶことができます。これから読み聞かせをしてみたい方や、もっと上手になりたい方はぜひ参加ください。

□とき 3月10日～31日(毎週土曜日) 午前10時半～正午

□ところ セミナールーム

□申し込み方法 電話で申し込めます。

案内

「おひなさまみ〜せて」と

本の修理を体験してみませんか。本を修理する専門家から修理方法を学びます。自分の本を自分で直してみたい方や、修理ボランティアをしてみたい方など、気軽に参加ください。

□とき 3月11日(日) 午後1時半～3時半

□ところ セミナールーム

□申し込み方法 電話で申し込めます。

新しく入った本ピックアップ

(1月6日～2月1日に受け入れた新刊は289冊)

恋の予感がしたとき「お腹にチョウがいる」、約束をすっぽかされたら「ウサギを置かれた」など。おしゃべりが大好きなフランス人の茶目っ気とエスプリの詰まった言い回しを、イラストを添えて紹介。

おしゃべりがはずむ
フランスの魔法のフレーズ

トリコロール・パリ/著
ドミニク・ル・バグス/絵 白水社

●一般書
▶名作なんか、こわくない(柚木麻子/著、PHP研究所)
▶あんた、ご飯食うたん? 子どもの心を開く大人の向き合い方(中本忠子/著、カンゼン)
▶水引でつくるアクセサリーと小物(菊田奈々/著、文化学園文化出版局)

●絵本
▶動物たちは、お医者さん! 自分で自分を治すすごい力(アンジー・トリウス/文、マーク・ドラン/文、フリオ・アントニオ・プラスコ/絵、河出書房新社)
▶しあわせならてをたたこう(きむらりひと/詞、村上康成/構成・絵、ひさかたチャイルド)

●児童
▶こんびら狗(今井恭子/作、いぬんこ/画、くもん出版)
▶小さな小さな虫図鑑(鈴木知之/写真・文、偕成社)

市中央図書館ウェブサイトから
全ての新刊本がチェックできます

伊藤文庫 図書館

TEL 251-5120

募 集

本館の修理を体験してみませんか。本を修理する専門家から修理方法を学びます。自分の本を自分で直してみたい方や、修理ボランティアをしてみたい方など、気軽に参加ください。

□とき 3月11日(日) 午後1時半～3時半

□ところ セミナールーム

□申し込み方法 電話で申し込めます。

古民具と昔話の世界

桃太郎や舌切り雀、かちかち山、かにむかしなど、昔話の世界に登場する古民具について学びませんか。昔ながら

読書の日イベント「8時間耐久おはなし会」

おはなし会を開館から閉館までの8時間、休憩なしで開催します。絵本や紙芝居、大人向けの朗読、手遊びや歌など、読み手が交代しながら読み続けます。

□とき 3月18日(日) 午前10時～午後6時

「えなどだより」の発行

4月から中央図書館の情報が満載の「えなどだより」を、毎月1回発行する予定です。「えなど」とは、恵那市中央図書館の愛称の呼び方です。たよりを設置していただける店舗や施設を募集します。協力していただける店舗や施設代表の方は、中央図書館まで連絡ください。

学び

佐藤一斎の
三学の精神

「よむべえ」講習会の参加者

視覚障がい者用読書機「よむべえ」の利用方法を学ぶ講習会を開催します。

□とき 2月25日(日) 午前10時～正午

□ところ セミナールーム

□申し込み方法 電話で申し込めます。

家々を回り、お菓子をもらう「がんどうち」とも呼ばれるひな祭りの行事を知っていますか。図書館内におひなさまを飾り、見に来た方には「からすみ」の試食ができます。

□とき 3月17日(土) 午後1時～2時

□ところ 雑誌コーナー

のきび粉を使った「きびだんご」の試食も行います。

□とき 3月17日(土) 午後2時～3時

□ところ セミナールーム

午後6時

□ところ 児童室